

# がん診療における 精神症状・心理状態・ 発達障害ハンドブック

◆編集の序 ..... 小山敦子

## 序章

がん患者・家族と接するときの基本 ..... 小山敦子 8

## 第1章 精神症状の評価とアプローチ

1) せん妄 .....	奥山 徹	
① せん妄の評価 .....		14
② せん妄の治療とマネジメント .....		19
③ せん妄の予防 .....		27
④ 終末期におけるせん妄 .....		29
2) がん患者の適応障害・うつ病 .....	明智龍男	34
3) 認知症 .....	谷向 仁	46
4) 不眠 .....	小川朝生	58
5) 家族・遺族ケア .....	四宮敏章	68

## 第2章 心理状態の評価とアプローチ

- |  |      |     |
|--|------|-----|
| 1) 否認・怒り .....                         | 秋月伸哉 | 84  |
| 2) 希死念慮、自殺企図 .....                     | 吉内一浩 | 91  |
| 3) 不安と呼吸困難・不定愁訴 .....                  | 松田能宣 | 99  |
| 4) がん疼痛と心理<br>～ケミカル・コーピングと偽依存の評価 ..... | 松岡弘道 | 109 |

## 第3章 発達障害を疑ったときの評価とアプローチ

- |                         |       |     |
|-------------------------|-------|-----|
| 1) 発達障害について .....       | 井上真一郎 | 118 |
| 2) ASD の評価とアプローチ .....  | 井上真一郎 | 122 |
| 3) ADHD の評価とアプローチ ..... | 井上真一郎 | 136 |

## 第4章 コミュニケーションとチーム医療・スタッフケア

- |                            |      |     |
|----------------------------|------|-----|
| 1) がん医療現場でのコミュニケーション ..... | 所 昭宏 | 146 |
| 2) がん医療現場でのチーム医療 .....     | 所 昭宏 | 152 |
| 3) がん医療現場でのスタッフケア .....    | 所 昭宏 | 158 |

## 第5章 Case Study

- Case ① 患者が精神心理的介入拒否で  
病棟・主治医が困っている ..... 所 昭宏 168
- Case ② 宗教の影響が強く、  
現実的な目標が共有しにくい ..... 菅野康二 173
- Case ③ 主治医が「時間がない、患者の話を聞いてくれ」と  
チームや精神担当医に丸投げ ..... 所 昭宏 179

Case④ 患者と家族、あるいは家族間で 意見が一致しない	四宮敏章	183
Case⑤ 抗がん剤が施行困難な時期に「もっと治療をしたい」と 望む患者への理想的な声かけ	菅野康二	190
Case⑥ 否認・怒りでスタッフを振り回す	秋月伸哉	196
Case⑦ 発達障害患者とうまく コミュニケーションがとれない	井上真一郎	202
◆索引		208

## Column こんなときどうする？

① せん妄時に内服ができず、静脈ルートもないとき	奥山 徹	32
② 抗うつ薬が効かない	明智龍男	44
③ 認知症か？ つか？	谷向 仁	56
④ ベンゾジアゼピン系薬剤の依存から抜けられない、 「もっと」と要求過多の場合	小川朝生	66
⑤ 家族が病名告知や薬剤投与に反対する	四宮敏章	80
⑥ 「死にたい」と頻回に言う	吉内一浩	97
⑦ アカシジアの見落とし	松田能宣	107